



### 子供自身が考え判断し行動する過程を大切にしたい

校長 小池 智彦

考えさせられる光景でした。6年生の岩井移動教室での出来事です。

鴨川シーワールドでは、班ごとに計画的に園内を見学することになっていました。班行動を開始して間もなく、イルカのショー会場に多くの班が集まりました。祝日のため一般客も多く、会場は満員です。数々のイルカのパフォーマンスのたびごとに大きな歓声が上がります。いよいよショーがクライマックスを迎えようとしたときです。一つの班がショーをする水槽と観客席の間の通路を駆け足で横切っていました。その後すぐに別の班が、体をかがめて同じ通路を駆け足で移動していきました。観客は水槽に注目していますから当然、移動する子供たちの姿は観客席から目立ちました。更に別の班は観客席の階段を駆け足で上り、最上段席の後方にある通路を使って移動をしていきました。

おそらくどの班もイルカショーの後に予定されているシャチショー会場に早めに移動して座席を確保したかったのだと思います。きっとイルカショーの途中で移動する計画だったのでしょう。しかし、その移動の様子が見事に3班とも違っていたのです。1番目に動き出した班は最短距離を選び一番目立つ観客席最前列前の通路を移動しました。2番目の班は1番目の班の行動を真似しつつ、観客の視界の邪魔にならないようにかがんだ姿勢ですばやく移動しました。3番目の班は、観客の視界を遮ることを避け、遠回りだけれど、階段を使って観客の後ろを通過して移動しました。

私の頭の中で二つの考えが交錯しました。「邪魔になるでしょ！」と大声で叫んで制止し望ましい行動を指導したい自分と、子供が自ら判断し行動したことから学ばせる指導のチャンスにできるのではないかと思う自分です。

先日、新聞のスポーツ欄に「大人は黙る 新しい指導観 子どもは自ら考え 自信に」という見出しのコラムが掲載されていました。愛知県で行われた「サイレントリーグ」という公立中学のサッカー部が集まった大会の特別ルールについての紹介でした。①指導者は指示を出さないこと。②ウォーミングアップ、メンバー選定、交代は生徒が行う。③各校は部員全員が納得できる出場時間や役割を考える。この三つは「とにかく大人が言い過ぎ、子供の行動を縛りがちなスポーツ指導の、アンチテーゼ」でもあるそうです。「普段、細かいところまで先生に任せているから、本来の力が出ないのだと感じました。」という生徒の声や「生徒には『先生に従ったほうが楽』という面と、自分で決める不安があると思います。そこから解放され、自分で決める楽しさを体験すれば自信につながる。」という指導者の声があったそうです。

自分で判断し行動すると失敗もします。しかしそこから学ぶことの価値を大切に、子供自身が判断し行動することができるようになる指導を私も心掛けていきたいと思っています。

## 令和3年度体力・運動能力調査の結果のお知らせ

### [合計点の比較]

6月実施	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
向山小	<b>29.2</b>	<b>31.6</b>	<b>37.2</b>	<b>36.2</b>	<b>44.2</b>	<b>43.2</b>	<b>45.0</b>	<b>48.8</b>	<b>53.6</b>	<b>54.3</b>	<b>60.7</b>	<b>62.1</b>
練馬区	28.9	28.7	35.3	35.8	41.2	41.9	46.8	47.5	52.5	54.2	58.6	59.8
東京都	29.2	29.3	36.2	36.7	42.1	42.7	47.9	49.0	53.3	55.0	59.0	60.0
全国	30.4	30.2	37.9	37.8	44.8	44.4	50.3	50.9	55.6	57.1	61.5	62.1

上の表の数値は、今年度の向山小学校の児童の体力・運動能力調査の結果です。調査では、8種目（握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20m シャトルラン・50m 走・立ち幅とび・ソフトボール投げ）の記録を点数化し、合計しています。点数が高いほど、体力・運動能力が高いということになります。本校の場合は、

- ①男子の合計得点は、1・2・3・5・6年生で、練馬区・東京都の平均を上回っています。
- ②女子の合計得点は、1・3・6年生で、練馬区・東京都の平均を上回っています。

### [測定種目別に見た体力の傾向]

	男子		女子	
	高い傾向	低い傾向	高い傾向	低い傾向
1年	握力・上体起こし 反復横跳び 20mシャトルラン	長座体前屈・立ち幅跳び 50m走・ソフトボール投 げ	握力・上体起こし 反復横跳び・50m走 20mシャトルラン	長座体前屈・立ち幅跳び ソフトボール投げ
2年	握力・反復横跳び 長座体前屈・50m走 20mシャトルラン 反復横跳び	上体起こし・立ち幅跳び ソフトボール投げ	握力・長座体前屈 反復横跳び 20mシャトルラン	50m走・立ち幅跳び 上体起こし ソフトボール投げ
3年	握力・上体起こし 長座体前屈・50m走 立ち幅跳び 20mシャトルラン ソフトボール投げ	反復横跳び	握力・長座体前屈 50m走	上体起こし・反復横跳び 20mシャトルラン 立ち幅跳び ソフトボール投げ
4年	握力・長座体前屈	上体起こし・反復横跳び 50m走・立ち幅跳び 20mシャトルラン ソフトボール投げ	握力・長座体前屈 ソフトボール投げ	上体起こし・反復横跳び 20mシャトルラン 50m走・立ち幅跳び
5年	握力・上体起こし 20mシャトルラン ソフトボール投げ	長座体前屈・反復横跳び 50m走・立ち幅跳び	握力 20mシャトルラン 立ち幅跳び	上体起こし・長座体前屈 反復横跳び 50m走 ソフトボール投げ
6年	握力・反復横跳び 20mシャトルラン 50m走 立ち幅跳び ソフトボール投げ	上体起こし・長座体前屈	握力・上体起こし 50m走・立ち幅跳び ソフトボール投げ	長座体前屈・反復横跳び 20mシャトルラン

## [測定種目で低い傾向にあった種目について]

今年度の新体力テストの測定結果から、多くの学年で低い傾向にあった3つの種目を取り上げて考察しました。記録を伸ばす目的だけでなく、日頃の体力向上を高めるために学校でもご家庭でも取り組める運動を紹介します。

### ソフトボール投げ

ソフトボール投げは、運動を調整する能力(巧緻性)を計測する種目です。

#### 【キャッチボール】

向山小では各学級に、ミニカラーボールを2つ、ソフトバレーボールを1つ、ドッジボールを1つ配布しています。友達とキャッチボールをしたり、クラス遊びでボールを使って楽しんだりする姿が見られます。

#### 【鉄棒、うんてい】

ボールを投げる際には、肩の力が重要です。鉄棒でできる「ななめ懸垂」や、うんていの横の棒にぶら下がってできる懸垂などを行うと、肩の筋肉が鍛えられます。10回を目安に、何セットか行うと良いです。

#### 【フォームロケット】

レクリエーション感覚で正しい投てきフォームのトレーニングに適している用具です。今年度は、低学年を中心に新体力テストの前に活用しました。本数も揃っているため、日頃の体育などでも活用していきます。



### 反復横跳び

反復横跳びは、素早く動作を繰り返す能力(敏捷性)を計測する種目です。

#### 【短なわ】

先日、体育朝会で短なわの技紹介をした後になわとびカードを配布しました。かけ足とびや前ふりとびなどが、動作を繰り返す活動で向いています。

#### 【おにあそび(おにごっこ)】

タッチされないように走る、よけるなどの運動が敏捷性を育てます。



### 立ち幅跳び

立ち幅跳びは、素早く動き出す力(瞬発力)と遠くに跳ぶ力(跳躍能力)を計測する種目です。

#### 【体づくり運動】

太鼓のリズムや友達とタイミングを合わせて、立ったり座ったりする運動は、瞬発力や膝の筋力を鍛えます。

#### 【ケンケンパ】

片足でバランスを取りながら次の場所へ移動するとき、腕の振りや膝の曲げ伸ばしが重要です。全身を上手に使うために、道具不要でできる簡単な運動の一つです。

今後も体力向上のために、各学年で体力・運動能力面の傾向を把握し、体育指導や体育的活動(マラソン週間、縄跳びなど)を充実させるとともに、運動の方法や楽しさを伝えていきます。運動の日常化に向けて、休み時間の外遊びの奨励・体力向上につながる遊びの紹介も行っていきます。また、心身ともに健やかな成長のために、体力の必要性もご理解いただき、ご家庭でも子供たちが運動する機会や時間をつくっていただきますよう、お願いいたします。体力向上は、健康的な生活で成り立っています。毎日のバランスのよい食事、十分な睡眠を心掛けていただくとともに、規則正しい生活習慣を身に付けさせていただきますよう、お願いいたします。

## 12月行事予定

- 1日(水) 委員会活動 安全指導日  
2日(木) 避難訓練  
3日(金) 代表委員会集会 向山スクール  
情報モラル講習会4・5年  
7日(火) ハッピータイム  
8日(水) 4時間授業  
9日(木) 歯みがき指導4年  
10日(金) たてわり班会議 向山スクール  
音楽鑑賞教室5年  
オリパラ教室5・6年  
11日(土) 土曜授業日 学校公開日  
人権教室1・2・3・5・6年  
13日(月) 登校時見守り(サポート隊)  
14日(火) 社会科見学4年  
15日(水) ドリームハッピー  
学校徴収金引落日  
16日(木) 個人面談① 4時間授業  
17日(金) 児童集会 個人面談② 4時間授業  
20日(月) 個人面談③ 4時間授業  
21日(火) 個人面談④ 4時間授業  
原爆先生授業6年  
22日(水) 個人面談⑤ 4時間授業  
23日(木) 歯みがき指導3年  
24日(金) 終業式 給食終  
25日(土) 冬季休業日始  
学校閉庁日 1月4日(火)～6日(木)  
※教員はいません  
完全機械警備 12月29日(水)～1月3日(月)  
※学校に入れません  
<1月の予定>  
1日(土) 元日  
7日(金) 冬季休業日終  
8日(土) 土曜授業日 学校公開日 始業式  
10日(月) 成人の日  
11日(火) 給食始 計測4年 席書会5・6年  
登校時見守り(サポート隊)  
12日(水) 計測6年 委員会活動  
13日(木) 避難訓練  
14日(金) 図書委員会集会 安全指導日  
計測5年 向山スクール

### ◆生活目標

「学校をきれいにしよう」

### ◆あいさつ目標

『ありがとう』いえばとってもいい気持ち、  
言われればもっといい気持ち」

### ◆保健目標

「風邪やインフルエンザを予防しよう」

### ◆給食目標

「あいさつをきちんとしよう」

## ドリームハッピー

向山小の特色ある活動の一つにたてわり班活動があります。これは、1年生から6年生までがグループになり、ハッピータイムと呼ばれる休み時間に集まって、異学年交流を行う活動です。また、その中でさらに1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生で2人もしくは3人でペアを作っています。このペア同士で音楽会の感想を送り合ったり、あいさつ運動を行ったりして、様々な活動を通して仲を深めています。

今年のドリームハッピーは、12月15日(水)に行われます。クラスごとにお店を開き、そのお店を、ペア同士で相談しながら回っていきます。各クラスが一生懸命考えたお店で、様々なゲームに取り組みながら、ペア同士の仲を深めていってほしいと思います。

特別活動部

## ふれあい月間

11月は、人と人とのつながりを見つめ直す『ふれあい月間』でした。

向山小学校では、全児童を対象に「生活アンケート」を実施し、嫌な思いをしていないか、そんな友達を見ていないか、また、日常の中で今悩んでいることはないかを調査し、何かサインを出していれば、聞き取りをしてきました。

また、全学級で「いじめ防止シンボルマーク」作りに取り組みました。いじめをしている人が「もうやめよう」と思えるマーク、いじめられている人が元気になるマーク、見て見ぬふりをしている人が勇気をもって行動しようと思えるマークになるように一人一人が考えました。

人と人とのつながりを大切にすることは、『ふれあい月間』だけでなく、年間通して意識を高めていけるように取り組んでいきます。

生活指導主任

## 「感謝状」が贈呈されました

向山2丁目のシルバーヴィラから向山住宅2号館にかけての道路で、20年以上もの長い間、ボランティアでバリアードの設置や登校の見守りを続けてくださった 様、 様、 様。

可愛らしい手作りの花器に、季節の花々を生けて、学校の至る所に飾ってくださっている 様。

向山小学校のために力を尽くしてくださった4名の方に、この度、東京都教育委員会より感謝状が贈呈されました。改めまして心より感謝申し上げます。